

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年6月23日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	荒浜側補助ボイラー(1A)燃焼室内圧力計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
2	3号機	低電導度廃液系脱塩塔(B)出口収集槽側出口弁の開閉位置検出スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
3	5号機	原子炉格納容器ドライウエル冷却器凝縮水流量計の下流側配管が詰まり気味であり、計器蓋部から凝縮水が漏えい(約17リットル、汚染なし)したことを確認した。当該配管を点検・清掃。	
4	6号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(A)および(D)の点検時、分解部品(主軸、羽根車など)の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を修理。	
5	6号機	ホットシャワードレン系受ポンプ(A)吐出逆止弁に動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	